

看護の日 ボランティア

2018. 5. 12. 土 ~道の駅 きいら坂下~

昨年新調のオレンジのボランティアTシャツで活動！10名参加

国保坂下病院主催の「看護の日」のイベントが、5月12日（土）道の駅 きいら坂下の芝生広場で行われました。去年は雨天中止でしたが、今年は晴天に恵まれて、気温も上がりました。主催者側も熱中症の心配をされていましたが、おそろいのオレンジのボランティアTシャツを着て10名の生徒は、元気に活躍しました。



風船を配ってイベントのアピール

一人でも多くの来場者をとということで、用意された風船を配って呼びかけました。また、来場者の方には、健康診断（血圧測定、骨密度、健康相談等）の後、健康体操をしていただくのですが、坂下病院の職員の方が健康体操を指導されるときに、一緒に体操をさせていただきました。みなさんの笑顔があられるとても楽しい体操になりました。

肩こりをほぐす体操

ボールを使った筋力アップの体操

体がほぐれてとても楽になったと喜んでいただけました。私たちよりずっと体の柔軟な方がいらっしゃってびっくりしました。みなさんと一緒に体操させていただき、楽しい時間になりました。

会場の片付けもみんなで協力してスムーズにできました。お疲れ様でした



参加者の感想

- ・今回参加して、とても楽しかったです。風船を配ってたくさんの人に話しかけることができ、コミュニケーションをとることや人との関わりに対する苦手意識が少し克服できました。
- ・終了間際に、ボランティアの私たちも骨密度や健康診断を受け、アドバイスをいただくことができました。

